

ご当地自慢

愛知県豊川市編

1

愛知森林管理事務所

◆パワースポット「豊川稲荷」

東海屈指の霊場と呼ばれる、愛知県豊川市にある曹洞宗の寺院豊川稲荷（とよかわいなり）は、正式の寺号は「円福山豊川閣妙嚴寺」（えんぷくざん）とよかわかくみようこんじ）と称する寺院です。境内は千二百七十二ヘクタールを有し、その中に整然と点在する堂塔伽藍は大小合わせ九十余棟にも及びます。総樺造の大本殿に祀られる鎮守の、吒枳尼眞天（だきにしんてん）が白い狐にまたがっておられることから、通称「豊川稲荷」と呼ばれています。



総樺造の豊川稲荷大本殿

豊川稲荷は神社ではないものの、商売繁盛の神として知られ、境内の参道には鳥居が建っており、日本三大稲荷の一つとされています。

◆霊狐塚

参道の奥に位置し、千体以上の狐様が並ぶ圧巻のパワースポットです。大きな岩の隙間には、ここを訪れた人が入れた硬貨があり、それを木の枝などでうまく取り出せるとお金持ちになるといわれています。取り出したお金はお守りにして、一年後にお金が儲かったら、お礼としてその何倍か硬貨をこの岩の隙間に隠しにくるといわれています。



パワースポット霊狐塚

◆いなり寿司

十九世紀の初めごろ、お稲荷さんにお供えしてあった油揚げの中にご飯を詰め

てお寿司にしたものが起源とされています。

発祥の地の一つとも伝えられる豊川市では、二〇〇九年市内観光協会が主体となり「いなり寿司で豊川市を盛りあげ隊」を結成。毎月十七日を「いいな、いなり寿司の日」とし、毎年「豊川いなり寿司フェスタ」を開催するなど、多種多



わさびいなり寿司



豊川名物 稲荷寿司



おきつねバーガー

様な隊員達がもりあげています。豊川市には美味しく楽しいいなり寿司がたくさんあり、市内に約百店舗、約三百種類が提供されています。

また、パンの代わりに油揚げでヒレカツを挟む「おきつねバーガー」もあります。

◆B-1グランプリin豊川

B級ご当地グルメの祭典「B-1グランプリ」は、年に一回ご当地グルメでまちおこしに取り組む団体が全国から集結するイベントで、地元の自慢の味を楽しんでもらうことはもちろん、各町のPRやパフォーマンズ、おもてなしなどに熱い思いが込められ開催されています。

二〇一三年「B-1グランプリ」の開催地に、このたび豊川市が正式決定！豊川市で開催される第八回目は、東海エリアで初のグランプリ開催ということもあり、地元は今から大盛り上がり！二〇一三年十一月九日から十日まで豊川稲荷周辺及び豊川市野球場周辺での開催となります。今から楽しみにしています。

アクセス方法

〔公共交通機関〕

JR飯田線豊川駅下車、徒歩三分
名鉄豊川線豊川稲荷駅下車、徒歩三分

〔自家用車〕

東名高速道路豊川ICより五分